

# 競 技 注 意 事 項

## 1. 競技規則について

本大会は、2012年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2. 練習場および練習について

- (1) 5月 2日(水)は本競技場と補助競技場を解放する。大会準備に支障のないように行うこと。(午前10時～午後16時30分まで)。
- (2) 3日(祝・木)の大会当日は全て補助競技場で練習を行うこと。(6:30開場)

## 3. 競技者の招集方法について

- (1) 招集所は、本競技場100mスタート側・雨天走路内に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、すべてその競技の開始時刻を基準として、下記の要領で行う。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前

- (3) 招集の方法は、競技者は招集完了時刻の5分前までには招集所に待機して、最終点呼をうけること。
- (4) 棄権者は招集開始時刻までに棄権届けを競技者係へ提出すると同時に招集掲示用紙(招集場近辺にて掲示)に×を付けること。
- (5) 招集完了時刻に遅れた場合は、当該種目を棄権したものとして処理する。(その後、棄権届を提出すること。)

## 4. ナンバーカードについて

- (1) すべての競技者は、招集場でレーンナンバーカードを配布する。
- (2) 競技出場者にはレーンナンバーカード3枚を競技ユニフォームに胸・背・右腰につけること。(レース後に係員により回収するが、招集場へ返却も可とする。)

## 5. 競技について

- (1) トラック競技はすべて写真判定装置を使用する。
- (2) トラック競技のレーン順は、プログラム記載順による。
- (3) 大会事前に棄権を決定している者は、その理由を添え、棄権届けに必要な事項を記入し、大会前日16時00分までか、当日8時00分までに本部室へ提出する。
- (4) 競歩については、競技運営上10000m競歩は男子60分、女子は65分、5000m競歩は30分で競技をうち切る。
- (5) 5000m以上の競技では、ミネラルウォーターまたはスポンジを気象状況に応じて準備する。
- (6) 競技運営上および日程の都合上、同種目で同時スタートを実施することもある。
- (7) スタート前に選手は荷物を、配布されたナイロン袋に入れること。スタート後はフィニッシュ場所テント内へ係員が輸送しておく。

## 6. 競技場への入退場について

招集場からの競技場への入場および競技終了後の退場は、係員の指示による。入賞者は係員の指示を受けて退場すること。

## 7. 表彰について

- (1) 表彰は、優勝者には優勝杯、メダル、賞状、2位、3位にはトロフィー、賞状、4位から8位までの入賞者には賞状を授与する。
- (2) 競技終了後、入賞者は係員により表彰者控所に誘導され、そこで待機しその後、係の誘導で表彰に入る。  
(指定した表彰時間を連絡し、集合してもらうこともある。)

## 8. ドーピング・コントロールテスト

ドーピングテストを指示された競技者は、係員の誘導でドーピング・コントロールルームにおいて検査を受けなければならない。

## 9. 更衣室について

- (1) 更衣室は本競技場1階・雨天走路内に用意されている。
- (2) 更衣室は更衣のみに使用する。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (3) 貴重品等は各自で保管すること。万一の事故があっても責任は負わない。
- (4) シャワーの使用もできる。

## 10. 競技用靴について

- (1) 競技場は全天候舗装である。スクリュウ型のスパイクピンは使用できない。

## 11. その他

- (1) 競技場内に商品名のついた衣類、バックなどを持ち込む場合は、本連盟ルールブック「競技会における広告物及び展示物に関する規定」に従うこと。
- (2) 競技場での疾病、傷害などの応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。医務室は本競技場1階中央左側に設置する。
- (3) ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話、もしくは類似の機器を競技場内で使用することや所持することは助力とみなす(第144条②(3))ので、最終点呼を受けた後は、使用したり所持しないこと。
- (4) 本競技場および補助競技場の雨天走路内での選手の待機所・休憩所としての場所取りはできませんので、スタンド裏(正面・バック)か補助競技場芝生内を利用すること。
- (5) 応援等はすべてスタンドより行うこと。正面スタンドでの集団応援などは、認めない。また、横断幕等はバック・サイドスタンド中段より上方にて設置すること。競技場内は選手以外の立ち入りは禁止とする。
- (6) 記録一覧・スタートリストの掲示場所は本競技場の中央玄関前に掲示する。

各チーム監督・選手 様

日本ジュニア・ユース長距離・競歩石川大会の連絡事項

☆ 資格審査の結果、貴チームの参加申込者の参加を許可できました。

◎ 大会本部

5月 2日(水) 午前 9時～午後5時まで 西部緑地公園陸上競技場内  
電話 076-267-2411  
FAX 076-268-7381  
午後5時以降 理事長 藤垣 晴夫 まで  
携帯電話 090-3290-9311

5月 3日(木・祝) 大会日 西部緑地公園陸上競技場本部室 午前 7:00～

◎ 連絡事項

1. 監督会議は・・・ 特に行いませんので、何かあれば大会本部もしくはインフォメーションへ連絡下さい。  
連絡事項を受け付け時に配付する。
2. 選手受付は・・・ 5月2日は 午前12時～午後16:30まで  
西部緑地公園陸上競技場ロビー内で行います。  
5月3日は 午前7時より同競技場ロビーで行っております。
3. 駐車場は・・・ 前日・大会当日とも本競技場前と周囲をご利用下さい。  
(産業展示館前および通路前等は駐車は禁止とする。)
4. 練習について・・・ 大会前日は午前10時～午後16時30分まで本競技場・補助競技場で実施可能です。  
  
大会当日は午前6時30分～補助競技場で行って下さい。
5. 棄権等について・・・ 競技場の注意を参照下さい。プロにも掲載してあります。  
前日16時までに本競技場ロビー受付場所へ提出下さい。  
事前に棄権が判明した場合は、本大会申込先へ送付下さい。
6. 選手待機場所・・・ 本競技場スタンドでテント等の設置は上段部でお願いします。  
スタンド裏通路もしくはサイド・バックスタンド可  
補助競技場芝生内は可能です。  
  
\*本競技場および補助競技場内の雨天走路はご遠慮下さい。  
  
\*横断幕等はサイド。バックスタンド上段を使用すること。
7. プロ訂正は・・・ 大会前日は午後16時00分までに本部室かプロ訂正所へ。  
大会当日は午前8時までに選手受付所横プロ訂正所へお願いします。
8. 競技場までの交通機関・・・ 自家用車の場合・バスの場合は別紙の地図確認

その他 確認事項は・・・ 石川陸協 理事長 藤垣まで連絡下さい。 勤務先 金沢伏見高校 電話076-242-6175 FAX 076-242-7458 携帯090-3290-9311
--

☆大会に関係する内容、スタートリスト等は石川陸協HPにて掲載もしております。